

3 尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築 (1) 相談支援と情報提供 (2) がん患者等の就労を含めた社会的な問題

分野 目標	①がん患者やその家族が、がんによる生じた心配、悩みなどが軽減されている。 ②就労と社会的問題について、支援が受けられている。	
中間 アウトカム 目標	①-1 患者とその家族が、適切な時期に質の高い相談ができています	②-1 就労支援が受けられている
	①-2 ライフコースに応じた情報が、がん患者やその家族に届いている	②-2 就労以外の社会的問題について支援が受けられている

令和2年度 活動計画 相談支援部会

令和2年 4月現在

施策	協力病院	2018年度	2019年度	2020年度	目指す中間結果	目指す結果(2023年度)
(1) 普及啓発資料等の活用による情報提供	★琉大病院 那覇市立病院 中部病院 宮古病院 八重山病院 北部地区医師会病院	①がんサポートハンドブックの制作協力 ②セカンドオピニオン実施施設の情報収集とリストの作成・公開	①がんサポートハンドブックの制作協力 ②セカンドオピニオン実施施設の情報収集とリストの作成・公開	患者アンケート(周知について)の実施	□十分な情報が得られたと思っている患者の数の増加(基準値の設定)	■十分な情報が得られたと感じている患者の数の増加(2020年より増加)
(2) がん相談支援センターの活用の促進	★琉大病院 那覇市立病院 中部病院 宮古病院 八重山病院 北部地区医師会病院	①地域向けに新聞・リーフレット等で周知する(月1回)	①相談支援センターの周知に関する院内体制整備について、ガイドラインの作成 ②地域向けに新聞・リーフレット等で周知する(月1回)	①院内周知体制の見直しを行う ②地域向けに新聞・リーフレット等で周知する	□適切な時期にアクセスできている。 □相談件数の増加。 □来所者割合の増加(病院ごと・全体)	■適切な時期にアクセスできている ■相談件数の増加。 ■来所者割合の増加(病院ごと・沖縄県内)
(3) 相談支援センターの質の向上	★琉大病院 ★那覇市立病院 ★中部病院 宮古病院 八重山病院 北部地区医師会病院	①県内で研修会を開催し相談支援員のスキルアップの機会を確保する。	①研修会を開催し相談支援員のスキルアップの機会を確保する。(年3回) ②がん相談員マニュアルの作成 ③PDCAチェックリストの改定・実施	①研修会を開催し相談支援員のスキルアップの機会を確保する。 ②がん相談員マニュアルの運用 ③相談支援センター満足度調査の実施	□県下の相談員が研修を受けている。 □拠点病院に認定相談員が配置されている。	■患者とその家族が、質の高い相談支援を受けている。
(4) がん経験者とのネットワーク構築	★琉大病院 那覇市立病院 中部病院 宮古病院 八重山病院 北部地区医師会病院 パンキャンジャパン沖縄	①患者サロン・患者会間の情報交換会を開催する。 ②院内患者サロンでピアサポートを活用する。	①患者サロンネットワーク会を年3回開催する。 ②院内患者サロンでピアサポートを活用する。	①患者サロンネットワーク会を年2回開催する。(連絡会・講演会) ②院内患者サロンでピアサポートを活用する。	□ピアサポーターやがん患者団体等との連携協力体制が構築される。	■就労以外の社会的問題について支援がうけられる。
(5) 医療機関における就労支援の充実	★琉大病院 那覇市立病院 中部病院 宮古病院 八重山病院 北部地区医師会病院	①産業保健関係者と医療関係者間の意見交換会の実施。	①産業保健関係者と医療関係者間の意見交換会の実施。	強化体制の見直し	□希望すれば就労支援が受けられている。	■就労支援が受けられている